

實性寺 表千家茶道

4月稽古

令和三年

〈新型コロナウイルス感染対策〉

炉のなごり

小間「実相庵」にて



「薄茶器」 真塗吹雪

建水

木地曲

初炭

盆香合

透木(裏甲釜)

濃茶

薄茶

炭所望

炉・風炉入れ替え

風炉灰の作り方

掛物 青山



「菓子器」 薩摩沈寿官銘々皿

「干菓子器」 日光東照宮杉銘々皿

「菓子」 「水山吹」「春雷」「笛衣」「幸のしるべ」

「新春の川沿」 とらや製

干菓子

「長生殿」「二人静」

濃茶

猶有斎好「樂壽の昔」柳桜園

薄茶

猶有斎好「清友の白」柳桜園



薄茶器 真塗吹雪



蓋置 竹引切

「掛物」 「青山」 即中斎宗匠

「花入」 竹一重切

「椿・袖隠し」「赤目柏」

「香合」 竹一重切

「椿・袖隠し」「赤目柏」

「炭斗」 油竹 利休好

「釜」 裏甲釜 喜平作

「茶入」 杉木地

「茶入」 真塗手桶

「仕服」 笹葛緞子

「茶碗」 赤 吉向作

「茶碗」 アヤメ絵 永楽作

「茶杓」 替 万古 柳絵 春風 兼中斎宗匠画譲

「茶杓」 「なごり」 千穂庵作

「茶杓」 「なごり」 千穂庵作

リ

替

万古 柳絵 春風 兼中斎宗匠画譲

茶入 大棗

「風炉の灰おさえ」 道安風炉

琉球風炉



茶碗赤

茶碗替アヤメ絵

茶碗替春風



茶杓なごり



小間曲建水



小間 水指の位置



炉のなごり 裏甲釜

【炉のなごり】 炉中の灰が多くなり、裏甲釜を使用
透木のあつかい方

巴半田の作り方

客への依頼

座掃のあつかい方

水差の位置

両器・仕服の置き用

曲建水のあつかい方

掃き切り茶入れのあつかい方

仕服 中柱への掛け方

男子のあつかい方

【仕服棗】

掃き切り茶入れのあつかい方

仕服 中柱への掛け方

男子のあつかい方

【風炉の灰おさえ】 道安風炉

琉球風炉

土風炉 鱗灰